

問題1 次の漆芸に関する用語について、漢字には読み仮名を、平仮名には漢字を、( )内に記入し60文字以上で説明しなさい。

(1)しょうのう ( )


(2)きんぎんでんそうからたち ( )


(3)鯛牙 ( )


(4)あしゅらぞう ( )


受験番号

(5)しぐれらでんくら ( )


(6)こくそうるし ( )


(7)ねじふで ( )


(8)永田友治 ( )


(9)ねごろぬり ( )


(10)きじびきろくろ ( )


(11)屈輪 ( )


(12)きんりんじ ( )


受験番号

(13) 垣ノ島B遺跡

( )


(14) すぐろめうるし

( )


(15) からぬり

( )




受験番号

問題3 別紙写真(A)(B)(C)(D)(E)の作品名を( )に、時代を〔 〕に記入し、  
作品について60文字以上で説明しなさい。

また(F)の作者名を( )に記入し、作者について60文字以上で説明しなさい。

記号 (A) 作品名 ( ) [ 時代 ]


記号 (B) 作品名 ( ) [ 時代 ]


記号 (C) 作品名 ( ) [ 時代 ]


受験番号

記号 (D) 作品名 ( ) [ 時代 ]


記号 (E) 作品名 ( ) [ 時代 ]


記号 (F) 作者名 ( )


(A)

舟橋時絵硯箱(東京国立博物館蔵)  
(出典)東京国立博物館鑑賞シリーズ9  
日本の漆工  
発行 東京国立博物館運営協力会  
監修 東京国立博物館  
ページ 21

(B)

烏鷺時絵菓子器(東京国立博物館蔵)  
(出典)ZESHIN-柴田是真の漆工・漆工・絵画  
発行 根津美術館  
ページ 20

(C)

ファン・ディーメンの箱(イギリス V&A美術館蔵)  
(出典)日本の美術11  
No,426海を渡った日本の漆器Ⅰ(16・17世紀)  
発行 至文堂  
写真 第8図

ファン・ディーメンの箱(イギリス V&A美術館蔵)  
(出典)日本の美術11  
No,426海を渡った日本の漆器Ⅰ(16・17世紀)  
発行 至文堂  
写真 第8図



(D)

金地螺鈿毛抜形太刀(春日大社蔵)  
(出典)古神国宝物図録  
発行 春日大社社務所  
写真 66-2

部分写真

(E)

螺鈿箱(螺鈿玉帯箱)(正倉院)  
(出典)特別展 正倉院宝物 目録  
発行 東京国立博物館  
写真 63

(F)

田口善国作 ミンク蒔絵丸箱(資生堂蔵)  
(出典)日本の美術9  
No.304漆芸-伝統工芸-  
発行 至文堂  
写真 第42図

平成 29 年度 東京藝術大学大学院美術研究科 (修士課程・第 II 期)  
入学者選抜試験 (漆芸・実技試験)

試験日 平成 29 年 2 月 13 日 (月) 13:00~17:00

受験番号

問題 与えられたモチーフ「毛ガニ」と任意の線を、漆パネルに構成し表現しなさい。

条件 ・任意の線の本数は自由とする

・モチーフを加工しないこと

・用意された用具と材料、下記に記した持参用具以外は使用しないこと

【持参用具】鉛筆、消しゴム、鉛筆削り用ナイフ

蒔絵筆 3 本、溜刷毛 (大、小)、篋 (大、小)

※試験終了後に各自使用した用具及び材料を片付けなさい。